



vol.2 いちごハウス木場 木場由美子さん

このまちで活躍する輝きびとを紹介します。
今回は、県内初のいちご狩り農園を営みながら、後進育成にも力を注ぐ木場由美子さんをご紹介します。



県内で先駆けて昭和54年からポット育苗でいちご栽培を開始し、その数年後にいちご狩り農園を始めた“いちごハウス木場”。

木場由美子さんは、夫の俊行さん、長男の俊介さんらとともに、土耕栽培によるいちごづくりに励む一方、県立農業大学校や外国人の実習生を受け入れて、実際の農家の生活を体験してもらう事業にも取り組んでいます。50年以上続くこの取り組みが評価され、2025年全国農業担い手サミットin鹿児島の「担い手つくり部門」で全国優良経営体表彰を受賞しました。

50年以上続けてきたことで、研修できた学生が立派な経営者や指導者になったり、海外で再会する機会があったりしたことを嬉しそうに話してくれた由美子さん。

「時代によって研修生との接し方も変わってきたが、農家としての心構えなど、いつの時代も大切なことは変わらず伝えていきたい」といきいきとした表情で話してくれたのが印象的でした。



◀「担い手部門」で全国優良経営体表彰を受賞



実習生は中々体験できない農業の現場を学びます▶

施設情報

- 施設名 いちごハウス木場
 - 住所 大里648
- ※いちご狩りの詳細等は、右の二次元コードから。



洋上風力発電

10. 鹿児島県の動向について

<第8回洋上風力発電に関する研究会>

10月23日（木）、本市で県主催の第8回洋上風力発電に関する研究会が開催されました。

研究会では、公益財団法人海洋生物環境研究所主幹研究員の島隆夫氏による「洋上風力発電に係る漁業影響調査について」の講演があり、先行地域の漁業影響調査では、開発前後を比較するモニタリング調査や地域の特性等を勘案し、漁業者等と議論のうえ、具体的な調査内容が決定されていることなどが紹介されました。

また、本市沖合の海域が「準備区域」に整理された結果や今後の対応、その他、北九州響灘洋上ウインドファームの視察結果の報告などがありました。詳細は県ホームページ（右の二次元コード）をご覧ください。



<再生可能エネルギーと地域との共生に関するセミナー>

11月15日（土）、日置市で県主催の再生可能エネルギーと地域との共生に関するセミナー「みんなで考える再生可能エネルギー」が開催されました。

当日は、気象予報士でテレビ朝日お天気キャスターの依田 司氏による基調講演「地球沸騰化時代 再生可能エネルギーが地球を救う」や、東京科学大学 環境・社会理工学院 准教授 錦澤 滋雄氏からは「再生可能エネルギーと地域との共生を考えよう！」をテーマにした講演があったほか、鹿児島県エネルギー対策課の河内伸仁課長から県内の再生可能エネルギーの導入状況や洋上風力発電の取組の紹介があり、多くの参加者が聞き入っていました。



食のまちストーリーズ Vol. 28



「食」を通じて、いろんなことを楽しむ、いろんなことをやってみる。人がいきいきと輝き、まちが元気になる。それが「いちき串木野市 食のまちづくり宣言」です。本市では、食の魅力発信や食に関するプロジェクト等に積極的にかかわり、市と一緒に「食によるまちづくり」を推進していく仲間として、2022年度から個人や団体を『食のまちPRパートナー』（以下：PRパートナー）として登録しています。食のまちストーリーズでは、PRパートナーの活動をはじめ「食のまちづくり」に関する情報を紹介します。

地域食堂を通して、まちの資源と人をつなぐ結び目に ～食のまちPRパートナー MUKUコミュニティガーデン 山田優子さん～

Text & photo Yasutoshi Kami

今回ご紹介するのは、市内で「串木野ゆる～い浜の地域食堂」を運営する「MUKUコミュニティガーデン」の山田優子（やまだ・ゆうこ）さんです。



地域に飛び出し、見えない課題を拾い上げ、地域づくりを実践する

2020年春にシェアハウス・デイサービス・食堂が併設された施設の立ち上げに関わる中で、プレオープン前に大量の余剰食材が発生したことを機に、食品ロスを生かした子ども食堂を開催した山田さん。そこから活動をさらに広げ、2023年5月には本浦地区にて「串木野ゆる～い浜の地域食堂」をオープンし、月に一回のペースで活動を続けてきました。

「活動を続ける中で、空き家や高齢者の独居が多い現状を目の当たりにしました。子どもだけでなく、多世代が集まりやすい空間にしたかったことから地域食堂と名付けました。食を通じて孤立を防

ぎ、地域のつながりを生む貴重な場になっています」

また、活動を通して「食品ロスへの意識が深まった」「まちの中での支え合いの輪が広がった」「“食べることは生かすこと”の実感が深まった」などの変化が見えてきたと山田さんは嬉しそうに語ります。

「スタッフも利用者も“もったいないから活かそう”“いただいた食材を違うカタチに変えよう”という気持ちが自然と育ち、一人ひとりのアイデアによって捨てられるはずの食材が新しい料理に生まれ変わりました。農家さんやまちの事業者さん、地域の方々から“よかったです”“また使ってください”と食材が届くようになって、ボランティアも口コミで増えていき、ヒト・モノ・コトの循環が広がってきていると感じています」

「高齢の方だと人によっては、届

けたお弁当が“最後の一食”となる可能性もあります。だからこそ“味も見た目も喜んでもらえるもの”という想いを込めて、丁寧にお弁当をつくっています」

すべてはつながっている

現在、PRパートナーに就任し活動されている山田さん。介護や福祉のフィールドでの仕事経験を活かしたPRパートナーとしての関わり方について教えてくれました。

「口腔ケアの大切さを伝える高齢者向けの講座や滑舌トレーニングなど、食堂と健康増進を組み合わせた企画を進めていますが、他の企画も含めて別々のようではつながっているんです。そのすべてを結びつけられるように、まちの皆さんのお力を借りながら活動を続け、まちに貢献していきたいです」



これまでのおいしい情報、コラムの続きは右の二次元コードからご覧ください。



公式note

市政ニュース

CIVIC NEWS

市ではこんなことをしています

11/15～16 ソラシドエア グリーンスカイフェスタ 2025でPR



11月15日、16日の2日間、二子玉ライズ（東京世田谷区）で「ソラシドエアグリーンスカイフェスタ2025」が開催されました。

ソラシドエアと連携している各自治体がステージPRや物産を行い、今回本市からはサワーポメロを使用したアロマ製品・菓子、まぐろラーメンを販売し、多くの方にご購入いただきました。訪れた方の中には本市出身の方やふるさと納税をしていますという方もおり、本市とのつながりを感じられた2日間でした。

昨年もご購入いただいたリピーターの方からは「次は、本物のいちき串木野を感じてみたい。ぜひ旅行に遊びに行きます」という嬉しい声をいただきました。

11/18

優良勤労青少年表彰式



優良勤労青少年の表彰は、市内事業所に5年以上勤務され、勤務成績優秀また他の模範になる方を対象としています。

受賞者には市長から感謝状と記念品が、また、市地域女性団体連絡協議会から記念品が贈呈されました。今後のご活躍を応援しています。

●受賞者一覧

- ・社会福祉法人太陽保育園 平原 英莉さん
- ・福留工業株式会社 NGUYEN MINH TRUONGさん
- ・濱田酒造株式会社 白石 隼大さん
- ・濱田酒造株式会社 堀切 康太郎さん
- ・三井串木野鉱山株式会社 永吉 謙汰さん
- ・プリマハム株式会社鹿児島工場 後藤 由輝さん
- ・プリマハム株式会社鹿児島工場 前田 駿さん

11/5 ラジコン草刈機操作体験の実施



現在、「沖ノ浜利活用構想」に基づき、沖ノ浜一帯を滞在型レジャーゾーンとして整備・活用する計画を進めていますが、沖ノ浜周辺では雑木や雑草が繁茂しており、利活用に向けた障壁となっています。

この課題解決を目的に、草刈り機等の開発・製造を行っている「株式会社オーレックホールディングス」の協力を得て、安全で効率的な草刈り作業の推進に向けたイベントを開催しました。

参加者からは、「ラジコン草刈機があれば、面倒くさい草刈りが、より安全に効率的に楽しくできる」といった声が聞かれました。

市長の主な動き (11月)

日 に ち	内 容
1(土)	神村学園70周年記念式典
2(日)	市秋季親善グラウンドゴルフ大会 市制施行20周年記念市文化祭
13(木)	市長就任式
14(金)	議員懇談会 男女共同参画審議会
15(土)	市制施行20周年記念黎明の地ふるさと短歌大会授賞式 いちき串木野産業まつり
16(日)	市女性連パークゴルフ大会 神村学園マーチング全国大会出場応援コンサート
18(火)	優良勤労青少年表彰式 市まち連・女性連合同懇談会
19(水)	市長表敬（全国障害者スポーツ大会報告）
20(木)	フラー・ゴラッド鹿児島市長表敬
21(金)	市議会臨時会
22(土)	第2回市長旗争奪バーレーボール大会
23(日)	関東いちき串木野市民会（東京都）
25(火)	辞令交付式（教育委員・監査委員・固定資産評価審査委員会委員） 薩摩金山蔵鎮魂碑慰靈祭
26(水)	2025都市の未来を語る市長の会（東京都）
27(木)	100歳到達者表敬訪問 第2回鹿児島地域行政懇話会
28(金)	元気いきいきフェスタ2025 市長表敬「卓越した技能者」・「県優秀教職員表彰」受賞報告
29(土)	市スポーツ協会表彰式
30(日)	市総合防災訓練・防災フェア

11/15

第9回黎明の地ふるさと短歌大会授賞式



いちきアクアホールで、第9回黎明の地ふるさと短歌大会の授賞式が行われました。

授賞式冒頭では羽島で歌い続けられている望郷歌をコールあじさいの皆さんが披露しました。

今年は昨年度より多い3,914首の優秀作品が集まり、33名の方の作品が受賞しました。羽島崎神社の境内には、歴代の大賞・最優秀賞作品を掲載したプレートが設置してあります。ぜひご覧ください。

【黎明の地ふるさと短歌大会 大賞】

時を越え守り継がれる窯元に

あの人の手も歴史の一つ

日置市立東市来中学校二年 音田 桧菜

【小学生の部 最優秀賞】

おとうとのたいそうふくのむなもとに

かいてあるのはわたしのなまえ

薩摩川内市立龜山小学校三年 黒屋 沙桜

【中学生の部 最優秀賞】

資料館原爆の罪置かれるや 心に残る横たわる子ら

鹿児島市立松元中学校二年 山下 紋斗

【高校生の部 最優秀賞】

図書館で涼む午後には本の森

旅に出かける僕と夏風

県立串木野高等学校二年 川添 丈一郎

【一般の部 最優秀賞】

米の値が高騰したらし田植ゑ機は

己が時給を計算はじむ

霧島市 児玉 久

10/29

第20回自衛消防隊対抗防火大会結果



消火器や屋内消火栓の取扱方法を習熟し、万一火災が発生した場合の万全な初期消火対策を学ぶ自衛消防隊対抗防火大会（市防火管理協会主催）が、いちき分遣所で開催されました。

当日は、7事業所から32名の選手が参加し、仕事の合間などに習得した消火技術を十分に発揮しました。

【大会結果（第1位のみ）】

●屋内消火栓操法競技の部

男子の部 脳神経外科センター（阿部・中村）
女子の部 いちき串木野市役所（別府・藤田）

●消火器取扱競技の部

男子の部 脳神経外科センター（中村）
女子の部 串木野自動車教習所（上村）

●問合せ 消防本部 ☎ 32-0119

11/14

学校応援団だより 串木野小学校 ～御倉山で学び絆を深める～



串木野小学校1年生が学習の一環として、御倉山で地域の方と遊びました。御倉山は、毎月、本浦地区まちづくり協議会が草払いをするなど管理されています。

子どもたちは、地域の方に漁網で作られたブランコを押してもらったり、ハンモックではバランスを取るのが難しく、転ぶ子どももいたりしました。

浦和町公民館長さんの「枯葉を踏むと秋の音を感じます」という言葉が印象的で、日頃、山で遊ぶ機会が少なくなっている子どもたちにとって、山での遊びは地域の方と触れ合える学習の場になりました。

11/29

市スポーツ協会表彰式

スポーツやレクリエーションの振興に寄与し
顕著な功労のあった方や、各種スポーツ大会で
優秀な成績を収められた個人や団体に対して、
いちきアクアホールで、表彰式が開催されました。

受賞された皆様、おめでとうございます。



●市スポーツ協会表彰（敬称略）

体育功労賞(9名)	優秀選手賞(8名)	優秀団体賞(11団体)
佐野 愛子	宮路 武久	神村学園中等部男子サッカー部
星原 保男	中島 和奏	神村学園中等部女子駅伝部
堤 富夫	野元堀 玄十	串木野高等学校アーチェリー部
坂元 翔太	中袴田 翁	神村学園高等部女子ソフトボール部
久木園 美智子	中袴田 遊	神村学園高等部男子サッカー部
野元 一伸	瀬戸口 凜	神村学園高等部女子サッカー部
橋口 瞳	中間 遥斗	神村学園高等部男子硬式野球部
山内 祐樹	荒原 享介	神村学園高等部女子駅伝部
原口 小巻		串木野黒潮スポーツ少年団
		KushikinoWP'sスポーツ少年団
		はまゆうバレーボールスポーツ少年団

11/28 元気いきいきフェスタ 2025 開催



市民文化センターで「元気いきいきフェスタ 2025（保健福祉大会）」が開催され、約 280 名の参加がありました。

オープニングセレモニーでは、串木野保育園児が、かわいい歌等を披露。その後、保健福祉関係の表彰や金婚者のお祝い、高齢者クラブ会員等の演奏が披露されました。



市役所窓口の受付時間を短縮します（試行導入）

職員の働き方改革を推進するとともに、短縮された時間を業務改善等のために活用し、市民サービスの向上を図ります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

9:00 ~ 16:30

に変更

● **変更内容** 窓口受付時間を

※試行運用前の窓口受付時間 8:30 ~ 17:15

● **変更日** 令和8年2月2日（月）

● **対象窓口** 串木野庁舎、市来庁舎及び健康増進センター、市立ハローワーク等の全ての課の窓口

● **電話対応、勤務時間** 8:30 ~ 17:15 で従来通り変更ありません。

● **Q&A（よくあるご質問）**

Q. なぜ変更するのですか。受付時間を短くする目的は何ですか。

A. 職員の勤務時間と窓口・電話の受付時間が同じ時間のため、準備や片付け、会計処理の集計などを業務時間外に行っている状況があります。このため、業務に必要な準備時間などを適切に管理し、労務の適正化を図るため実施するものです。

短縮された時間は、上記業務のほか業務改善の時間として活用し、中長期的な市民サービスの利便性、品質の向上を図ります。

Q. 市民サービスは低下しませんか。

A. 9割を超える方が9時から16時30分までに来庁されています。市民サービスへの影響を十分に踏まえ、丁寧な広報活動に取り組みます。また、窓口受付時間の見直しとともに、DXによる電子申請の推進など、市民の利便性の向上と行政運営の効率化を図るための取り組みを推進します。

Q. 窓口受付時間外に手続きができますか。

A. マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアで「住民票の写し」、「印鑑登録証明書」、「戸籍証明書」等をとることができます（利用時間は6時30分から23時まで）。そのほか、電子申請が可能なものなど、詳しくは、業務ごとの担当課へ直接お問い合わせください。

Q. 試行運用期間はいつまでですか。

A. 令和8年6月までの予定です。試行運用の状況を踏まえ、本格実施を予定しています。

● **問合せ** 総務課 ☎ 33-5625



市来庁舎窓口業務の縮小～住民異動届（転入・転出等）受付業務終了～

近年、行政のデジタル化推進によって窓口での対面手続件数が減少していることから、業務の見直しを行い、市来庁舎市民総合窓口係での住民異動届（転入・転出等）の受付を終了することとなりました。

令和8年2月24日からは、串木野庁舎市民生活課窓口、または、引っ越しワンストップサービス（転出及び転入転居予約等、マイナンバーカードを利用したオンライン申請）をご利用ください。

皆様にはご負担をおかけしますが、今後も電子申請の推進等行政サービスの向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

● **終了する業務**

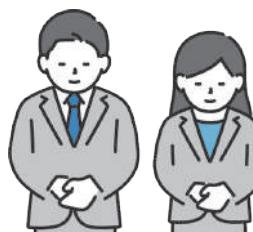
市来庁舎市民生活課における住民異動届（転入・転居・転出等）の受付

● **終了日** 令和8年2月20日（金）

● **問合せ** 市民生活課 ☎ 21-5111



引っ越しワンストップサービス



市立小学校の今後のあり方に関するアンケート調査の実施

市では、急速に児童数の減少が進み、現在、市立小学校8校中5校で複式学級が生じています。

児童数について、令和7年度と令和13年度（住民基本台帳を基に令和6年度までに生まれた幼児数で積算）を比較すると、6年間で197人、19.1%の減が見込まれます。また、令和13年度には児童がいない学年や1人だけの学年がある学校が「複数校」見込まれます。

こうした状況から、学校運営や子どもたちの勉学・生活環境に支障はないかなど、今後の市立小学校のあり方を検討する必要があります。そこで、現状を踏まえた保護者の皆様のご意見を伺うために、小学生、保育園児・幼稚園児等の保護者を対象にアンケート調査を行います。ぜひ、ご意見をお聞かせください。

【現在、複式学級のある小学校】…生福小、羽島小、旭小、川上小、荒川小（5校）

●アンケート内容

- ・1学年で望ましい学級数
- ・1学級で望ましい児童数
- ・小学校のあり方の考え方（選択式）
- ・求める環境
- ・心配ごと（記述式）
- など

●実施時期 令和8年1月頃（学校等を通じて連絡します）

●令和7年度の各小学校の児童数（単位：人）

（）は複式学級【5月1日現在】

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
串木野小	83	89	92	94	88	91	537
市来小	30	36	36	33	39	45	219
照島小	18	22	21	26	21	28	136
生福小	8	9	5	8	6	10	46
羽島小	4	5	6	5	8	7	35
旭小	2	2	7	4	10	4	29
川上小	4	7	1	5	4	3	24
荒川小	1	2	1	0	3	1	8
計	150	172	169	175	179	189	1,034

※旭小、川上小、荒川小は、特認校児童を含む。



●令和13年度（6年後）の児童数見込（単位：人）

（）は複式学級【5月1日現在】

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
串木野小	51	60	93	67	93	84	448
市来小	27	17	27	37	35	41	184
照島小	19	21	25	26	23	24	138
生福小	3	3	8	8	7	4	33
羽島小	3	0	3	3	3	4	16
旭小	0	0	1	1	0	1	3
川上小	1	0	5	2	2	2	12
荒川小	0	0	1	1	0	1	3
計	104	101	163	145	163	161	837

●問合せ 教育総務課 ☎ 21-5126

第2期公共施設等総合管理計画（案）及び 第2期建物系個別施設計画（案）への意見募集（パブリックコメント）

本市では、第1期計画期間終了に伴い、新たに『第2期公共施設等総合管理計画(案)』及び『第2期建物系個別施設計画(案)』を作成しました。この計画(案)に対する市民の皆様のご意見を募集します。

- 募集期限** 令和8年1月8日（木）
- 閲覧方法** 串木野庁舎財政課及び市来庁舎市民生活課、または市のホームページでご覧いただけます。
- 応募方法** 任意の様式に住所、氏名及びご意見を記入し、財政課へご提出ください。

（郵送・電子メール・FAX可） ※電子メール：zaisei2@city.ichikikushikino.lg.jp

※お寄せいただいたご意見への個別回答はいたしません。また、個人情報を除き公開が前提となりますので、ご了承ください。

※両計画書（案）は閲覧、または市ホームページに掲載していますが、要約した内容は次のとおりです。

第2期公共施設等総合管理計画(案) 【概要】

- 計画期間** 令和8年度から令和17年度までの10年間
- 基本方針と目標（効果）** （公共施設等の総合的かつ計画的な管理についての基本方針）

①施設の保有総量を縮減

②長く使用してライフサイクルコスト縮減

③施設管理の効率化によるコスト削減

①～③の取組による効果

210.6億円／10年間の縮減

①～③の取組をしなかった場合に不足する額 **255.0億円／10年間と試算**

※公共施設等の更新費用の不足額（44.4億円／10年）を解消するため、インフラ施設を含めた更なる縮減に取り組む一方で、国等の支援措置の活用や使用料等の見直しなど財源の確保に取り組む必要があります。

第2期建物系個別施設計画(案) 【概要】

- 計画期間** 令和8年度から令和17年度までの10年間
- 計画対象** 概ね200平方メートル以上の建物系公共施設51施設（うち小中学校・幼稚園施設、市営住宅、土木インフラ施設、企業会計施設を除く）
- 施設の活用・管理方針と事業計画**

計画対象施設について、劣化状況調査や施設の維持管理経費及び利用頻度等を勘案し、対象施設のうち、今後10年間の施設の廃止（機能統合）、大規模改修、建替え（規模縮小）と判断した施設は次のとおりです。

施設名称	活用方針	管理方針・事業スケジュール
図書館分館	廃止	令和9～10年度機能統合、移転後の利用検討
市来高齢者福祉センター	廃止	令和9～10年度代替施設の検討、機能統合
串木野体育センター	廃止	令和9年度廃止
市来地域公民館	廃止	令和13～14年度中央公民館に機能統合
市民文化センター	廃止	令和13～14年度いちきアクアホールに機能統合
冠嶽園	継続活用	令和9年度 大規模改修
市役所串木野庁舎（車庫・倉庫）	建替え	令和9年度 建替え
照島交流センター	継続活用	令和10年度 大規模改修
消防庁舎	継続活用	令和11年度 大規模改修
いちきアクアホール	継続活用	令和11～12年度 大規模改修
中央公民館	継続活用	令和13年度 大規模改修
市役所串木野庁舎	継続活用	令和13～14年度 大規模改修
市役所市来庁舎	継続活用	令和15年度 大規模改修
B & G海洋センター（体育館）	継続活用	令和16年度 大規模改修
B & G海洋センター（武道館）	継続活用	令和16年度 大規模改修
働く女性の家	継続活用	令和16年度 大規模改修
串木野高齢者福祉センター（事務所・集会所）	継続活用	令和16年度 大規模改修
市来体育館	継続活用	令和17年度 大規模改修
市来武道館	継続活用	令和17年度 大規模改修

※上記以外の対象施設については、活用方針を継続活用、管理方針を予防保全型管理としています。

8020達成おめでとうございます

～80歳で20本以上の歯を保つ8020運動～

平成11年度から実施している8020運動。今年度も多くの方が達成されましたので、ご紹介します。

（①名前（敬称略）、②年齢、③歯の数、④歯を保つ秘訣）

※掲載順は50音順、年齢は令和7年12月22日現在。写真は同意をいただいた方のみ掲載。



①梶原 弘徳
②80歳 ③27本
④硬い物をよく噛んで食べる
食べたら必ず歯を磨く



①児玉 チエ子
②83歳 ③28本
④キシリトールガムをよく噛む
3ヶ月に一度、定期検診に行く



①酒匂 民雄
②84歳 ③26本
④小さい頃から、魚を頭から食べている



①高濱 順子
②81歳 ③25本
④硬い物をよく食べる
食べたら必ず歯を磨く



①比良 敏子
②83歳 ③23本
④食べたら必ず歯を磨く。
4ヶ月に一度、定期検診に行く



①平田 孝男
②80歳 ③24本
④3ヶ月おきに歯医者に行く



①前原 隆
②80歳 ③30本
④3ヶ月に一度、定期検診に行く
昔から硬い物をよく食べる

● その他の受賞者

名前（敬称略）	年齢	歯の数	歯を保つ秘訣
江原 俊行	80歳	26本	1日3回歯を磨く
芹ヶ野 悅子	81歳	26本	カルシウムをとる、定期的に歯医者に行く
浜屋 サヨ子	82歳	25本	3ヶ月に一度、定期検診に行く
鎧流馬 ノリ子	80歳	20本	よく噛み・よく食べる、食後は必ず歯を磨く
若松 貞義	81歳	29本	毎食後の歯磨きをしっかりとする

おめでとうございます

日々から食生活や運動と共に、歯や口の健康についても意識が高まっています。これから多くの市民の皆様に8020の実現を目指していただきたいと思います。

対象
どなたでも

参加
無料
要事前申込

定員
120名

2026
1.24 土

受付 13:10

開会 13:30

閉会 16:30

会場 いちきアクアホール
アリーナ

“わたし”から
“地域”から
はじまる
男女共同参画
ジェンダー平等
地域MINNA会議

Ichikikushikino



映画の時間

生活する中で感じる性別ゆえのモヤモヤや、生きづらさ…。

30代～90代の方々が、鹿児島で生きる中で感じてきた思いを振り返りながら語る…。

インタビュー・ドキュメンタリー。

昭和100年希望のつぶやき（75分） 制作：鹿児島県／かごしま女性政策研究会 監督・撮影・編集：上田謙太郎

いちき串木野市、ジェンダー平等への道

いちき串木野市の現状や取組、県男女共同参画地域推進員の活動について発表します。

報告 県男女共同参画地域推進員・いちき串木野市

対話ワークショップ

男女共同参画・ジェンダー平等～地域MINNA会議

～聴こう！話そう！考えよう！わたしからはじまるジェンダー平等～

ファシリテーター 高崎 恵さん

お問い合わせ・お申し込み先

イベント事務局(MBCサンステージ内)

099-255-6144 (平日9:30～17:30対応)

申込みはフォームからご入力ください。▶▶▶



※メール/FAXでお申し込みの場合

名前・住所・電話番号・本イベントで知りたいことをご記入の上

メール：event@sunstage.co.jp FAX:099-285-1161 へお送りください

定員に達し次第受付終了

定員に達した場合は

県HPでお知らせします

申
込
締
切

本市への移住・定住を応援します ～お得な住宅取得の支援・補助制度のご案内～

市では市内に家を持ちたい市民・移住者の方へ最大300万円を補助しているほか、空き家バンクに登録された住宅を紹介しています。(令和7年11月20日時点の情報)

1 定住促進補助金

市内の土地に家を建てるか、購入すると補助金10万円を支給。さらに該当項目の額が加算されます。

基本額10万円+加算額(下記の表)

	民有地	市有地	分譲地※1
若年世帯	20万円(45歳未満)	20万円(45歳未満)	20万円(45歳未満)
中学生以下	20万円/人 最大80万円(上限4人)	20万円/人 最大80万円(上限4人)	20万円/人 最大80万円(上限4人)
地元業者	20万円	20万円	20万円
市有地等購入	—	最大50万円	最大150万円
転入者	20万円	20万円	20万円
基本額と 加算額の合計	最大150万円	最大200万円※2	最大300万円※2

※1 市土地開発公社が所有するウッドタウン団地・小城団地・矢倉団地・松尾団地

※2 市有地等購入の場合の合計金額は土地購入費を上限とする。

項目	条件	金額
基本額	自ら居住するための新築住宅または中古住宅を取得した方 ※住宅の居住面積が50m ² 以上で、住宅の取得価格が新築住宅で400万円以上、中古住宅(土地代を除く)200万円以上の方	10万円
若年世帯	世帯主またはその配偶者が45歳未満の世帯	20万円
中学生以下	義務教育終了前までの同居する子がいる方	20万円/人(上限4人)
転入者	市外から市内に転入後3年以内の方(1年未満の再転入を除く)	20万円
地元業者	市内に本社(または住所)を有する法人(または個人)との工事請負契約等により新築住宅を取得した方	20万円

※その他詳しい条件等は、企画政策課(☎ 33-5628)までご確認ください。

【現在分譲中の市内定住促進分譲団地】

団地名	ウッドタウン団地	市来小城団地	羽島矢倉団地	羽島松尾団地
場所	生福 5391-20 他	湊町 1881-7 他	羽島 5195-14	羽島 3699-21
分譲価格	約353～432万円	約420～530万円	480.5万円	278.3万円
広さ	約223～263m ²	約236～342m ²	約359m ²	約273m ²
坪単価	約5.2～5.8万円	約4.7～5.8万円	約4.4万円	約3.4万円
分譲区画数	27区画	10区画	1区画	1区画

2 空き家バンク登録

空き家を所有されている方「いちき串木野市空き家バンク」に登録してみませんか

空き家を売却・賃貸したい人（所有者等）と、居住するために空き家を購入・賃借したい人とのつなぐための制度です。物件の媒介は、市と協定を結んだ鹿児島県宅地建物取引業協会等の会員事業者に依頼し、市は物件情報を市のホームページ・全国版空き家バンクのサイトに公開します。

売買物件、賃貸物件

物件情報：①地区 ②建築年 ③建築面積 ④金額 ⑤担当事業者

			
① 上名地区 (NO.118) ② S61年 (約 40年) ③ 145 m ² ④ 800 万円 ⑤ エール不動産 (36-2288)	① 大原地区 (NO.112) ② S26年 (約 75年) ③ 100 m ² ④ 300 万円 ⑤ 株式会社大原地所 (32-2103)	① 羽島地区 (NO.107) ② S42年 (約 59年) ③ 76 m ² ④ 300 万円 ⑤ 株式会社国料建設 (32-9117)	① 湊地区 (NO.106) ② H10年 (約 28年) ③ 170 m ² ④ 2,200 万円 ⑤ エール不動産 (36-2288)
			
① 照島地区 (NO.102) ② S24年 (約 77年) ③ 124 m ² ④ 500 万円 ⑤ エール不動産 (36-2288)	① 川北地区 (NO.100) ② S47年 (約 54年) ③ 140 m ² ④ 150 万円 ⑤ エール不動産 (36-2288)	① 本浦地区 (NO.94) ② S53年 (約 48年) ③ 100 m ² ④ 150 万円 ⑤ 有馬ツバラ (36-5134)	① 照島地区 (NO.89) ② S55年 (約 46年) ③ 61 m ² ④ 50 万円 ⑤ 株式会社国料建設 (32-9117)
			
① 本浦地区 (NO.88) ② S23年 (約 78年) ③ 99 m ² ④ 150 万円 ⑤ 有馬ツバラ (36-5134)	① 中央地区 (NO.85) ② S44年 (約 57年) ③ 93 m ² ④ 360 万円 ⑤ 株式会社大原地所 (32-2103)	① 大原地区 (NO.79) ② S54年 (約 47年) ③ 120 m ² ④ 480 万円 ⑤ エール不動産 (36-2288)	① 中央地区 (NO.77) ② S37年 (約 64年) ③ 70 m ² ④ 50 万円 ⑤ 株式会社国料建設 (32-9117)
			
① 野平地区 (NO.41) ② H4年 (約 34年) ③ 107 m ² ④ 650 万円 ⑤ エール不動産 (36-2288)	① 大原地区 (NO.11) ② S56年 (約 45年) ③ 119 m ² ④ 490 万円 ⑤ 株式会社国料建設 (32-9117)	① 本浦地区 (NO.111) 賃貸 ② S42年 (約 59年) ③ 71 m ² ④ 月額 1.5 万円 ⑤ 神戸不動産 (32-2339)	① 湊地区 (NO.80) 賃貸 ② S30年 (約 71年) ③ 140 m ² ④ 月額 6.0 万円 ⑤ 有馬ツバラ (36-5134)

●問合せ 企画政策課 ☎ 33-5628

健康維持・フレイル予防に健康データを活用!!

本市では、令和6年度から後期高齢者の健康データを活用して、健康維持・フレイル予防に努める「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」を実施しています。

健康データを国県同規模市町村と比較しましたので、紹介します。



R6年度平均自立期間



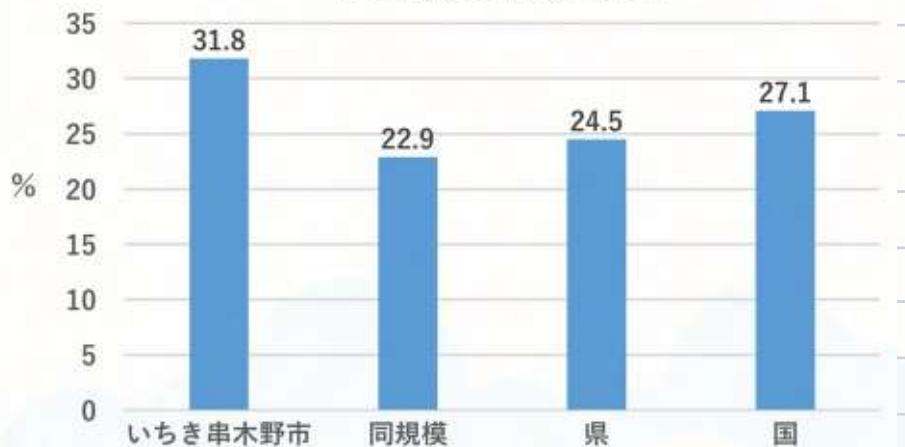
◀項目分析

平均自立期間とは、日常生活動作が自立している期間の平均で、健康寿命の指標の一つです。R6年度の本市の平均自立期間は、国県同規模市町村と比べ高くなっています。

■ 男性
■ 女性



R6年度長寿健診受診率



◀項目分析

R6年度の本市の長寿健診受診率は31.8%と、国県同規模市町村と比べ高くなっています。なお、長寿健診は、脳卒中や心臓病、認知症などの危険因子でもある血圧、脂質、糖尿病の検査、その他に肝機能や腎機能などの検査項目があります。

R6年度入院・外来医療費分析

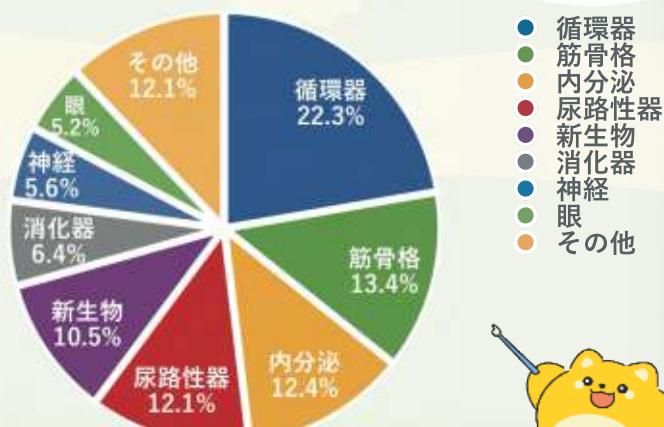
1位 関節疾患 2位 骨折 3位 不整脈 4位 糖尿病 5位 脳梗塞

入院医療費の割合(%)



● 筋骨格
● 循環器
● 損傷中毒
● 新生物
● 神経
● 精神
● 呼吸器
● その他

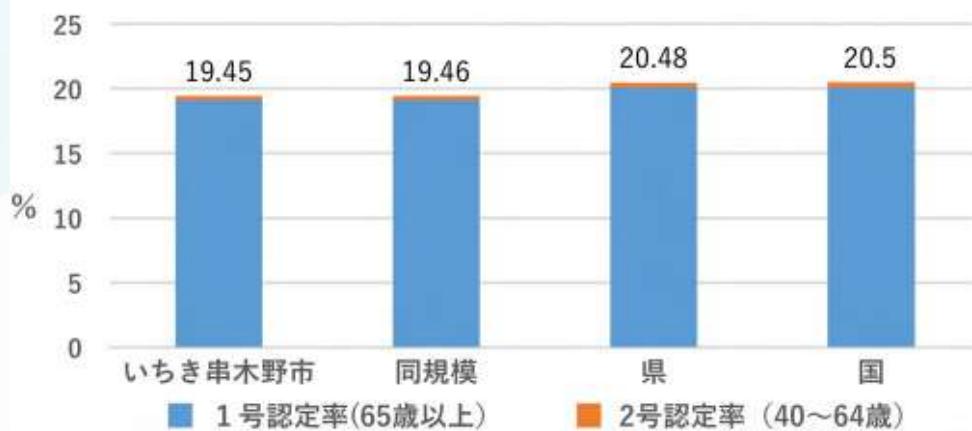
外来医療費の医療費(%)



● 循環器
● 筋骨格
● 内分沁
● 尿路性器
● 新生物
● 消化器
● 神経
● 眼
● その他



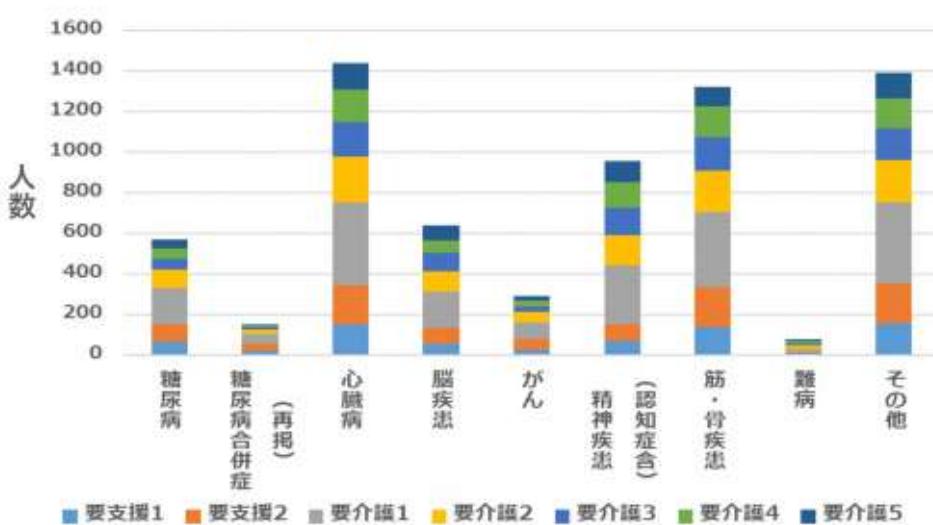
R6年度介護保険要介護認定率



◀項目分析

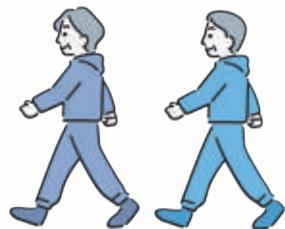
本市の介護保険認定率は、国県より低く、同規模市町村と同程度となっています。本市では、ころばん体操等の通いの場が充実していることや健康に対する意識が高いことが要因とされています。

R6年度要介護（支援）者有病者数



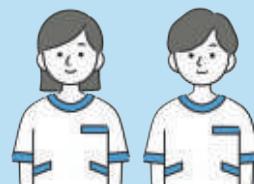
◀項目分析

介護になっている原因を見てみると、本市では、心臓病や筋・骨疾患で高くなっています。その背景には糖尿病や高血圧、骨粗しょう症の悪化が考えられます。



データ分析・取組

健康データより、本市の介護が必要になる主な原因は、心臓病などの生活習慣病や筋・骨疾患等が挙げられます。このような疾患を防ぐために、毎年、健診を受けて一人ひとりが自分の身体を知りセルフケア（自分の健康は自分で守る）できる力を身につけることが介護予防に繋がってきます。市では、皆様のお役に少しでも立てるよう個別訪問や健康相談、健康講話を実施していますので、お気軽にお問い合わせください!!



こんなことで困ったら	場所	電話
・長寿健診の結果・個別訪問等について ・健康講話の申し込み	健康増進課 (串木野庁舎1階)	☎33-5613
・認知症・介護の相談	地域包括支援センター (串木野庁舎2階)	☎33-5644

お知らせ

R8年1月末予定の年金所得者の確定申告相談会にあわせて、医療専門職による健康相談や健康機器などを実施予定です。ぜひご参加ください。